

会 議 録 (要点)

会 議 名	第 3 7 期小金井市公民館運営審議会第 1 回審議会		
事 務 局	公民館		
開 催 日 時	令和 5 年 1 0 月 1 1 日 (水) 午前 1 0 時 0 0 分から午前 1 1 時 3 5 分		
開 催 場 所	小金井市役所第二庁舎 8 0 1 会議室		
出 席 委 員	本川委員長 倉持副委員長 橋本委員 福井委員 大坪委員 石原委員 稲垣委員 吉田委員 川原委員		
欠 席 委 員	浅野委員		
事 務 局 員	梅原生涯学習部長、鈴木公民館長、渡邊庶務係長、八方公民館主査、 松本貫井南分館長		
貫井北・東分館 事業運営受託者	N P O 法人市民の図書館・公民館こがねい 村山貫井北分館長、鈴木東分館長		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	1 名
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 開会</p> <p>2 委員、事務局自己紹介</p> <p>3 正副委員長の選出</p> <p>4 審議会の進め方等について</p> <p>(1) 会議録について</p> <p>(2) 傍聴について</p> <p>(3) 公民館、公民館運営審議会の概略について</p> <p>5 報告事項</p> <p>(1) 東京都公民館連絡協議会 委員部会の報告について</p> <p>(2) 公民館事業の報告について</p> <p>6 審議事項</p> <p>公民館事業の計画について</p> <p>7 協議事項</p> <p>公民館の施設使用料の設定に係る申し送り書について</p> <p>8 公運審の開催スケジュールについて</p> <p>9 閉会</p> <p>配付資料</p> <p>資料 1 第 3 7 期小金井市公民館運営審議会委員名簿</p> <p>資料 2 小金井市の公民館、公民館運営審議会について</p> <p>資料 3 令和 5 年度第 4 回都公連委員部会 運営委員会報告</p> <p>資料 4 公民館事業の報告</p>		

	資料5 公民館事業の計画
	資料6 公民館の施設使用料の設定に係る申し送り書
	資料7 今後のスケジュール (案)

会 議 結 果

次第1 開会

【鈴木公民館長】

- ・ これより、第37期第1回公民館運営審議会を開会する。
- ・ 委員長を選出するまでの間、進行を務めさせていただく。

【梅原生涯学習部長】

- ・ 本市の最上位計画である第五次小金井市基本構想には、自分らしく学びを楽しむまちの実現や、地域における学びの活用の推進が掲げられており、これらを実現するため、公民館には大きな役割が期待されている。また、小金井市公民館中長期計画の将来像である「集い、学び、つながる、地域のひろば」の実現を目指し、取り組んでいるところである。また、コロナ禍を経験し、改めて、公民館の活動や生涯学習の大切さを再認識したところである。人生100年時代における公民館の役割を果たしていくためにも、公民館運営審議会での活発な審議をお願いする。

【鈴木公民館長】

- ・ 生涯学習部長は公務の都合上、退席させていただく。

(生涯学習部長退席)

次第2 委員、事務局自己紹介

【鈴木公民館長】

- ・ 各委員から簡単に自己紹介をお願いする。

【石原委員】

- ・ 小金井市小中学校PTA連合会からの参加で、8月までは社会教育委員を6年間務めた。お力になれるよう頑張りたい。

【倉持委員】

- ・ 東京学芸大学の倉持です。直近では児童館運営審議会委員を務めており、少し前には社会教育委員を務めた経験もある。学芸大学では社会教育、生涯学習を専門にしている。

【稲垣委員】

- ・ 公募委員の稲垣です。市内在住28年である。平成29年から約5年間、東分館の企画実行委員を務めていた。市全体の公民館活動は初めてなので、少しでもお役に立てるよう頑張りたい。

【吉田委員】

- ・ 公募委員の吉田です。今回で2期目となる。私も企画実行委員の経験があり、現在に至っている。よろしく申し上げます。

【川原委員】

- ・ 公募委員の川原です。今回で2期目となる。以前は貫井南分館の企画実行委員を務めており、今は、男女共同参画審議会委員のほか、PTA副会長や南小学校の地域コーディネーターなども務めており、公民館が学校と並んで、地域に根差した施設になればよいと考えている。

【本川委員】

- ・ 小金井市社会福祉協議会からの推薦で参加している本川です。母体は国際ソロプチミスト東京ー小金井という女性の奉仕団体に所属している。これまでも、様々な審議会に関わらせて頂いてきた経験があり、社会教育委員も6年間務めた。公運審は2期目となりますが、よろしくお願ひします。

【大坪委員】

- ・ 小金井商工会の推薦で参加している大坪です。市の審議会では、産業振興プラン策定委員会を務めた経験があるが、普段は商店会や商工会をメインに活動している。地域活動としては東京小金井ロータリークラブや青年会議所などで活動しており、社会福祉協議会の食料支援などにも関わってきた。公民館は初めてになるので、これを機会に勉強したい。

【福井委員】

- ・ 社会教育関係団体「公民館のあすを考える会」の推薦で参加している福井です。団体は11年前に当時の公運審委員と企画実行委員を会員として発足しており、現在は自主講座の実施や、市民と公民館の在り方などについて協議している。

【橋本委員】

- ・ 社会教育関係団体の小金井市文化連盟の推薦で参加している。今回で2期目になる。私自身は主に華道や茶道だったりしており、また、これまでも東小のPTA会長なども務めてきた。前期までは、わからない部分などもあったが、今期も引き続き頑張りたいと思うので、よろしくお願ひします。

【鈴木公民館長】

- ・ 小金井市立小・中学校長会から推薦いただいた、小金井第一小学校長の浅野委員は欠席となります。

次第3 正副委員長を選出

【鈴木公民館長】

- ・ 公民館条例第19条の規定に基づき、正副委員長を指名推薦により選出をお願いしたいと思うが、どなたか委員長の推薦をお願いします。

【川原委員】

- ・ 前期から公運審委員を務めており、社会教育委員の経験もある本川委員にお願いしてはどうか。

【鈴木公民館長】

- ・ 川原委員からの推薦のとおり、本川委員を委員長とすることで御異議はないか。

(異議なし)

【鈴木公民館長】

- ・ 本川委員長からひと言、ご挨拶をお願いします。また、これより進行は本川委員長に交代させていただく。

【本川委員長】

- ・ 審議会は皆さんの忌憚のない御意見と総意で、物事を決めていかなければならない。ぜひ、委員の皆さんからの積極的な意見をお願いします。
- ・ 副委員長の御推薦をお願いします。

【川原委員】

- ・ これまで活動する中で、何度もお名前を伺ったことがある、学芸大学の倉持委員にお願いしてはどうか。

【本川委員長】

- ・ 倉持委員に副委員長をお願いしますということで、御異議はないか。

(異議なし)

【倉持副委員長】

- ・ 他の自治体では公運審をいくつか経験しており、東京都公民館連絡協議会でも色々関わってきている中で、公民館は地域に根差した学習の拠点と捉えているが、都内含めて全国的に、公民館が岐路に立っており、様々な課題を抱えていると認識している。共通の課題があるとは思いますが、地域ならではの課題解決方法があると思う。それぞれの委員の皆さんの立場から御意見をいただき、小金井らしい公民館の在り方、方向性などについて議論していただきたいと思う。

次第4 審議会の進め方等について

(1) 会議録について

【渡辺庶務係長】

- ・ 会議録について、前期と同様に発言者ごとの要点記録としたいと考えているが、どうか。

【本川委員長】

- ・ 前期は、全文記録と要点記録を見合わせて会議録を調整してきた。事務局の提案どおり、発言者ごとの要点記録としたいが、どうか。

(異議なし)

次第4 審議会の進め方等について

(2) 傍聴について

【渡辺庶務係長】

- ・ 傍聴についても前期までと同様、傍聴可としたいが、どうか。

【福井委員】

- ・ 傍聴者にも委員と同様の資料が配られるという認識でよいか。

【渡辺庶務係長】

- ・ そのとおりである。

【本川委員長】

- ・ 傍聴を可とし、資料も配布するということがよいか。

(異議なし)

次第4 審議会の進め方等について

(3) 公民館、公民館運営審議会の概略について

【渡辺庶務係長】

- ・ 小金井市の公民館及び公民館運営審議会の概略、公民館運営審議会の会議の進め方については資料2のとおりである。

【川原委員】

- ・ 施設概要の本館の備考にある区部所有物件とは、どのようなものか。

【渡辺庶務係長】

- ・ 本館は都営住宅の一部であるが、所有は東京都と市で持っているということ。マンションのような所有方式である。東分館も都営住宅の一部であるが、所有は東京都となっており、建物の一部を無償で借りている。同じような形態であるが、方式が異なっている。

【福井委員】

- ・ 傍聴者に意見提案シートは配布している。配布している場合、シートの内容について審議しているか。

【渡辺庶務係長】

- ・ 意見提案シートは配布している。シートの内容については、必要に応じて議論することもあると思う。

【福井委員】

- ・ 議題に沿ったものであれば、意見提案シートの内容も含めた審議をお願いしたい。

【本川委員長】

- ・ 副委員長、事務局とも相談して、整理したい。

次第5 報告事項

(1) 東京都公民館連絡協議会 委員部会の報告について

【吉田委員】

- ・ 令和5年度第4回都公連委員部会の運営委員が9月21日に国立市公民館で開催された。詳細は資料3をご覧ください。
- ・ 令和6年2月3日に第60回都公連研究大会課題別集会被開催される。テーマ(案)は「個から始まる社会教育」となっている。
- ・ 私が都公連委員部会の委員となって、1年間が経過した。新たに委員となっていたく方を選任していただきたいと思っているが、いかがか。

【本川委員長】

- ・ 今日、この場で決めることは難しいと思うので、次回以降に協議したいと思う。

【福井委員】

- ・ 次第に記載している資料名と資料3の表題は統一したほうがよい。

【渡辺庶務係長】

- ・ 市HPには修正したものを掲載する。

次第5 報告事項

(2) 公民館事業の報告について

【八方公民館主査】

- ・ 5館から5事業の報告をさせていただく。詳細は資料4をご覧ください。

【福井委員】

- ・ 緑分館の子ども体験講座について、対象が小学生になっている。安全面などを考えると、低学年は保護者も参加するなど、統一的なルールが必要ではないか。
- ・ 抽選方法はどのようなルールで行っているか確認したい。

【川原委員】

- ・ 子どもだけで参加するということは、子どもの自立にもつながる。保険にも加入しているだろうし。講座の内容によって、親子で参加するもの、子どもだけで参加するものがあったらよいのではないか。

【鈴木公民館長】

- ・ 講座の内容により参加対象者が違うため、低学年は保護者同伴など統一的なルールは定めづらい。講座の内容、効果等について、講師とも相談しながら決めている部分がある。
- ・ 抽選は企画実行委員に協力してもらい公正に実施している。

【倉持副委員長】

- ・ 定員、応募者数、年代、男女別など報告書の項目が統一されていないように見受けられる。プラスアルファの情報は各館任せとなっているのか。実態を把握して、次の企画に繋げていくためには一定のルールがあったほうがよいのではないか。

【大坪委員】

- ・ 例えば、参加する対象者について、公民館職員だけで決めているのか、講師の方と相談して決めているのか、その辺りのプロセスを統一した方がよいのではないか。もしくは、どのようなプロセスで決まったのかを記載してあれば、それで構わないと思う。

【鈴木公民館長】

- ・ 基本フォーマットはあるが、ご指摘のとおり、若干、記載項目にばらつきがみられる。今後、統一的な記載ができるよう検討したい。対象者については、講座ごとに企画実行委員や講師の方と相談して設定しているため、企画から実行までのプロセスを含めた共通化はなかなか難しいと思う。どのような取組みができるか検討したい。

次第6 審議事項 公民館事業の計画について

【八方公民館主査】

- ・ 公民館事業の計画について、5館から17事業の承認をお願いしたい。詳細は資料5をご覧ください。

【倉持副委員長】

- ・ 今期から新たに委員になられた方は、個別の事業の内容だけでは、なかなか判断しづらいと思う。小金井市の公民館事業の全体像を提示して欲しい。

【渡辺庶務係長】

- ・ 全体像がわかる資料を準備したい。

【稲垣委員】

- ・ 資料が届いたのが、昨日の夕方であった。もう少し早めにもらうことはできるか。

【渡辺庶務係長】

- ・ 1週間前には投函するようにしているが、今後は、データでも送信する。

【本川委員長】

- ・ 公民館事業の計画については、承認ということによろしいか。

(異議なし)

次第7 協議事項 公民館の施設使用料の設定に係る申し送り書について

【鈴木公民館長】

- ・ 申し送り書は、第36期公運審から第37期公運審宛てに提出されたものである。公民館の使用料は長い間、市の行財政改革の一項目に位置づけられており、これまでも第33期と第35期の公運審で検討したものの、導入には至っていない。第36期公運審では、複数回にわたり協議してきたが、緑分館の委託や在任期間の関係から第37期公運審への申し送り事項として整理した。
- ・ 主に協議いただきたい点は2点あり、一点目は減免の対象範囲について、二点目は使用料の徴収方法について、整理し、提言として取りまとめをお願いしたいと考えている。詳細は資料5をご覧ください。

【本川委員長】

- ・ 次回までに、資料を確認いただき、質問があれば事務局あてに送っていただきたい。まずは、質問等を踏まえ、今後の進め方などについては正副委員長と事務局とで整理させていただきたい。

次第8 公運審の開催スケジュールについて

【渡辺庶務係長】

- ・ 次回の公運審について、日程調整をお願いする。候補日は11月21日か11月22日を予定している。後日、メールで日程調整をお願いする。

次第9 閉会

【本川委員】

- ・ 以上で第37期第1回公民館運営審議会を終了する。お疲れさまでした。

— 了 —